

脳神経内科に通院中の患者さん(又は通院歴のある方)へ（臨床研究に関する情報）

本院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、過去に承認済みの臨床研究で取得された検体と診療情報等を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 HTLV-1 関連疾患の発症予防と治療法の開発

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学 医学部微生物学講座 大隈 和

《研究の目的》

ヒトT細胞白血病ウイルス1型(HTLV-1)は成人T細胞白血病(ATL)やHTLV-1関連脊髄症(HAM)などの発症を引き起こします。それらの疾患の発症メカニズムの解明や治療法の開発を目的とします。HTLV-1はCD4陽性T細胞に感染するので、健常者、ATLおよびHAM患者の末梢血中におけるCD4陽性T細胞の遺伝子発現や機能的特徴を比較し、疾患との関連を明らかにします。

《研究期間》 研究機関の長の許可日～2030年3月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

HAMと診断された患者さんで、研究機関の長の許可日から2029年8月31日の間に先行研究(整理番号2019124:HTLV-1関連脊髄(HAM)の有効性評価指標に関する前向き多施設共同臨床研究)に参加いただいた患者さん

●研究に用いる試料・情報の種類

- 1) 情報: 白血球数、白血球分画、遺伝子発現、エピゲノム
試料: 血液

《試料・情報の利用又は提供を開始する予定日》 2025年12月1日

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした検体や診療情報等は、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学 医学部微生物学講座 大隈 和

大阪府枚方市新町 2-5-1

電話 072-804-2380 (代表)